

『 糖尿病は肝臓の病気！？ 』

肝臓川柳 『気を付けて 肝臓病から 登竜門』



登竜門…糖尿病…とうりゅうもん…とうにようびょう
………字体の雰囲気ってことで。

糖の代謝も肝臓の重要な働きの一つであり、古くから、糖尿病と肝臓の関係は言われていました。メタボリックシンドロームの概念や脂肪肝から肝炎、肝硬変になる NASH(非アルコール性脂肪肝)の概念が出てからは、さらに糖尿病と肝臓の深い関係が次々に明らかになっています。

▼2007年の大規模アンケート調査▼

糖尿病の死因の第①位 ⇒⇒⇒ 肝臓病(肝臓、肝硬変)と判明しました

▼当院『金原先生の健診データ一解析』▼

糖尿病には内臓脂肪よりも脂肪肝の影響が大きいと判明しました

《糖の流れ》

糖を食べて吸収された後、糖はまず肝臓を通過してから全身へ行きわたるため、肝臓は糖のクッションとなっている事が考えられます

このように肝臓(脂肪肝)は糖尿病発症に大きくかかわっているのです

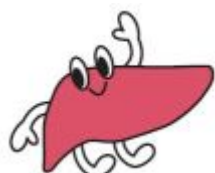
▼最近金沢大学の研究▼、

脂肪肝になると『セレノプロテイン』という蛋白が分泌され、

これがメタボリックシンドロームや糖尿病などの原因物質である事が明らかとなりました

肝臓から分泌される物質が生活習慣病の原因らしい事が分かってきました

★>生活習慣病では、ますます肝臓から目が離せなくなっていますく★



これだけ覚えておけば損はない!

今 回 の ポ イ ン ト

◎糖尿病の死因の第①位⇒肝臓病

◎糖尿病リスク 内臓脂肪<脂肪肝

◎肝臓からの分泌蛋白『セレノプロテイン』が糖尿病(生活習慣病)の原因物質

(文 : 福井県肝疾患診療連携拠点病院協議会 野ッ俣 和夫)